



# 収録台本

2022年6月前半号



TIME	内容
	オープニングタイトル
	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>廣川： 廣川陽子です。 田村さん、最近地震が多いなって思いませんか？</p> <p>田村： めっちゃくちゃ多いですよ。関西も多いですし、全国的に。 しかも前までと違って、いろんなところでおきてる。</p> <p>廣川： そうですね、細かくね。心配されている方も多いかと思うんですが、 実は、政府の地震調査委員会によりますと、今年3月末以降、 京都府南部を震源とする震度1以上の揺れを観測する地震が 10回を超えているということなんですよ。</p> <p>田村： 僕らがなんとなく自覚したりとか、感じているものより多いですね。 そこまでは思ってなかった。</p> <p>廣川： 今後1、2か月は同程度の規模の地震に注意してくださいというふうに 呼びかけているそうです。</p> <p>田村： 気をつけなきゃですよ、本当に。</p> <p>廣川： 田村家では何か対策をしていたりはしますか？</p> <p>田村： 奥さんがしっかりしてくれているので、水を定期的に注文して 「賞味期限切れたら・・・」みたいなことしてくれてますね。</p> <p>廣川： 皆さんのお家はどうでしょうかね？ まず家具の置き方を工夫したりだとかっていうのも大切ですよ。</p>

田村：  
赤ちゃんが寝る部屋には高い家具を置かないとか、そういうのはやっていますね。

廣川：  
子供部屋とか寝室には極力大きな家具を置かないというのが大事だそうですね。その他には、さっきもお話し出ましたが備蓄ですよ。食料とか飲み物ですよ。賞味期限が大丈夫なのかどうかとかね。

田村：  
ちょこちょこ確認しないと、(賞味期限)切れますからね。

廣川：  
あと、家族同士の安否確認の方法。これもしっかりとね。

田村：  
これやん、最終的には。結局、一緒におらないと。

廣川：  
別々の場所に居ても、お互いの安否をきちんと確認できる方法を事前に話しあっておくとか、「ここを集合場所にしようね」というようなことをお子さんと一緒に話し合うことが大事ですよ。

田村：  
うんうん、確かに。ほんまですよ、子どもにも言うとかなあかんね。そうか、奥さんだけが把握しててもあかんのか。

廣川：  
公園にお友達と遊びに行ってる時になってこともあり得ますからね。

田村：  
ほんまやわ。

廣川：  
こういったことを今一度確認しておいてください。

田村：  
やりましょう！さぼらない！気がついた時に、すぐにやるというね。

廣川：  
ぜひ、これを見たらすぐに確認をお願いします。

田村：  
洗い物と一緒にです。

廣川：

それでは特集にまいりましょう。

今回は吹田で再起を目指す人に密着しました。

## 特集「大阪 DIME」

### ナレーション

みなさん、コレ何かわかりますか？  
これは、3×3（スリー・エックス・スリー）と呼ばれる競技で、  
一般的に知られている3on3のルールを国際バスケットボール連盟が整理して、  
世界基準で統一した新しいスタイルのバスケットボールなんです。  
そして、ここ吹田市にも2017年に設立された3×3のプロチーム、  
「大阪 DIME」が拠点を置いています。  
そんな大阪 DIME に所属するプレイヤー、西畝 優（にしうね ゆう）さん。  
しかし西畝さん、なぜか大阪 DIME の赤いユニフォームではなく、緑色の  
ユニフォームを着てプレーしています。

### 西畝さん

今はちょっと大阪 DIME がいろいろコロナとか影響があって活動を縮小していて  
今は東京 DIME でプレーをさせていただいています。

### ナレーション

実は、長引くコロナ禍の影響により、試合やイベントの中止が相次ぎ、  
今年、大阪 DIME はやむなく活動を縮小することに。  
しかし、西畝さんは大阪 DIME 復活を諦めていません。

### 西畝さん

また復活は絶対に僕はしたいと思っているので  
復活したら必ずプレーしたいと思っています。

### ナレーション

今回は3×3を吹田市に復活させるべく挑戦を続ける西畝さん取材しました。

### タイトル：「もう一度3×3を吹田に！ 大阪 DIME 復活を目指して」

### ナレーション

東京 DIME に所属する西畝さんは、大阪に住んでいます。  
現在は、化粧品の製造工場で働きながら週1回、東京での練習に参加しています。

### 西畝さん

平日だとちょっと仕事を早上がりさせていただいて、夜、練習に間に合うように  
東京に向かって練習して、次の日また平日だとこっちで仕事があるので  
始発で帰って朝イチからまた仕事してっていう感じになります。

まあ、ちょっと正直大変ですね。けど、まあそこまでいかないと、やっぱり試合に出るためにも練習は絶対必要なので、そこは我慢かなと。自分の好きなことなので我慢っていうのかわからないですけど、全然大丈夫です。

#### ナレーション

東京大阪間を往復してまで、仕事と選手活動を両立させているという西畝さん。そこまでさせる3×3の魅力とは一体何なのでしょう？

#### 西畝さん

結構DJが入ったり、MCが盛り上げてしゃべったりって結構な感じの音楽が多くて、クラブの中にいるような雰囲気も味わえます。エンターテインメント性がちょっといいなと思うところがあって、あとやっぱり5人制と違って時間が短くて、その短い時間に濃厚な時間が味わえるかなと思いますね3人制は。

#### ナレーション

現在、東京DIMEでプレーする西畝さんですが、大阪DIMEでは3×3を広めようと拠点である吹田市で様々な地域貢献活動を行ってきました。

#### 西畝さん

2、3年前にもエキスポシティで吹田市のそこでプロのプレミアリーグの試合をさせてもらったりとか、スクールもあったりとか、大阪DIMEの拠点吹田市には恩もあるし感謝もしているので、コロナの影響もあっていろいろイベントにも参加もできず、けど、いろいろイベントを行なって参加して、感謝の恩返しというか、大阪DIMEが復活したら、吹田市にも根付くような地域活動を行なっていきたいなと僕は思っています。

#### ナレーション

大阪DIME復活を熱く語る西畝さんですが、実は他にも同じ思いを持つ選手がいます。

#### 西畝さん

現在、東京DIMEと一緒にプレーさせていただいているBリーグでも「奈良バンビシャス」でプレーしている藤高宗一郎さんがその選手の一人なんですけど。

#### ナレーション

藤高宗一郎さんは、元々大阪DIMEの看板選手であり、Bリーグの「バンビシャス奈良」でも活躍するプロ選手。

西畝さん

僕はもう藤高さんのおかげでDIMEっていうチームに入れたのは間違い無いです。DIMEに入る前に一度だけ同じチームでプレーしたことがあって、それを機会に「また一緒にやろうよ」と言ってもらえて、そして入るようになりました。最初に僕らが出会ったのが大阪DIMEで出会って、大阪DIMEでプレーできないってなってるんで今。東京DIMEはカラーがグリーンなんですけど、大阪DIMEの赤色が僕は結構好きで、宗一郎さんも赤色が好きだったので、「これを着てやっぱり出ないとね」というのがあるので、復活させたいのは宗一郎さんも必ず思ってますので。僕も思っているし。また大阪DIMEと一緒にできたらいいなとは結構話したりするので。悔しいなっていう気持ちは聞きました。

ナレーション

藤高選手、実は関西大学のバスケットボール部出身。吹田市への思い入れも強く、大阪DIME時代には地域貢献活動を活発に行っていました。ちなみにDIME公式YouTubeチャンネルでも藤高選手自ら地元吹田市のスポット紹介をしています。

(映像)

ナレーション

そんな、藤高選手から、なんとビデオメッセージをいただきました！

藤高さん

こんにちは藤高宗一郎です。大阪DIMEは自分が3×3を始めるきっかけとなったチームで、すごい思い入れがありますし、去年一年コロナ禍でイベントや試合が中止となって、今シーズンはやむなくプレミア不参加、活動縮小という形にはなりましたが、またコロナが落ち着いたらプレミアに参戦し、吹田市とともに盛り上げていきたいというふうに思っています。ホームタウンである吹田市は自分の出身大学があった場所ということもあり、すごい思い入れのある土地となっていますし、また大阪DIMEを復活させて共に吹田市を盛り上げていければなと思っています。これからも大阪DIMEの応援よろしくお願いします。

ナレーション

この日、京都ハンナリーズ主催のBリーグの試合会場に西畝さんの姿がありました。Bリーグの試合前に3×3のエキシビジョンマッチが行われるため東京DIMEの選手として、西畝さんも選ばれたのです。

西畝さん

嬉しいし、でもやっぱり緊張しますね、正直。しっかり自分の姿しっかりプレーしてるところ見せれたらなと思います。

ナレーション

そして、このエキシビジョンマッチには大阪 DIME のアドバイザーをしている  
我らが田村さんも MC として参加していました。

(映像)

西畝さん

久々にお客さんの前でプレーできてすごく楽しかったですし、5人制バスケット  
を見に来てくれてる方が3x3の3人制を見てくれて、これを機会に3x3を  
知ってもらえたらなというチャンスだとも思ったので、楽しんでもらえたらな  
とも思いました。

田村さん

やっぱり日本中でバスケットボールが盛り上がってきているので、  
自分の出身地である吹田が絡んで、吹田がホームタウンでとかでバスケットが  
盛り上がるというのは、ちょっとなんかもうね、胸アツなところがあるので、  
できる限り協力して盛り上げて行きなないなと思っております。  
今日の自分のプレーはズバリ何点でしたか？

西畝さん

リアル 50 点

田村さん

低っ！

西畝さん

久々にこんな大勢の前でプレーしたんで、ちょっと吐きそうでしたね

ナレーション

少しずつ、着実に広がっている3x3の魅力。だからこそ大阪 DIME、  
そして吹田市への思いはどんどん強くなっていると言います。

西畝さん

大阪 DIME として今回のエキシビジョンのような沢山のお客さんの前でプレーを  
したいと思えますし、大阪 DIME でプレーすることで吹田市への恩返しにもなる  
と思っているし、一旦大阪は休憩って形にして次に大阪 DIME でもう1回プレー  
できるってなった時のために蓄えというか寝かせて一気に爆発させようかなって。  
3x3で大阪 DIME として一緒にここ吹田市でプレーをしていけたらなと思えます。

ナレーション

西畝さんの挑戦は、まだまだ続きます。

TIME	内容
	<p>田村： ありがとうございます、本当に。</p> <p>廣川： かっこいいですね。</p> <p>田村： こうやってみると、かっこいいですね。すごいな～。</p> <p>廣川： 短い映像だけでもワクワクするというか、湧いてくるものがありますね。</p> <p>田村： 本当に一瞬で狭いコートで決着がつく競技なので、見応えはすごいんですよ。 あっという間ですから。</p> <p>廣川： 西畝さんも「濃厚な」って表現をされてましたけど、すごく興味が湧きました。</p> <p>田村： ありがとうございます。ちょっといろいろあって活動休止という状態になってるんですけど、チームが消滅した訳ではないので。 プロを目指す子たちが、5人制のプロにはならなかったけど3人制があることで受け皿になったりとか、5人制より3人制に特性が合う子とかがいるので。 やっぱり大阪で、しかも吹田にプロチームがあるっていうのは、 すごく大きな意味合いを持ってくるし、オリンピックでも3×3が すごく盛り上がってる、世界的にも広めていきたいところで、 しかもコンパクトで場所もあんまり取らないので、映像にもありましたけど、 マンションの前であったりとか、エキスポシティの中でやったりとか、 本当に様々な場所で出来るので。音楽かけながら楽しんで見れるってところでも魅力的なので。</p> <p>廣川： 見る側としても、すごく気軽に見に行けるんだなっていうのは発見でしたね。</p> <p>田村： だいたい無料ですし。ビックリしますよ。ショッピングモールの中に急にバスケットコートが出来て、急に人集まって激しい試合してたら。</p>

廣川：

ぜひ見に行きたいなっていうのは思いますね。

田村：

そういう意味でも大阪にチームがある、吹田市にチームがあるっていうのはすごく大きな意味があることなので、ぜひとも早く復活させたいですね。

廣川：

そして実は5月に世界一決定戦があったということなんですよ。

田村：

そうなんですよ。栃木県の宇都宮で行われまして、本当に世界トップレベルのすごい大会が予てから宇都宮で開かれているんですよ。

今年は「オープナー」といって開幕戦をここでやったんですけど、ここから始まっていく。世界でいろいろ渡り歩いて戦っていくというのの最初やったんですけど、これ見てください。

廣川：

すごい場所ですね。

田村：

二荒山神社というね、由緒正しい素晴らしい神社の敷地内だと思うんですけど鳥居から境内に上がっていく最初の入り口のところにドーンとテントごと建てまして、もうめちゃうくちゃ良い雰囲気なんですよ。

生で見せたら、全員「面白い！」っていうんですよ。

「こんなに面白かったんや！」って。次のオリンピックでも注目度は高いのでその頃に大阪 DIME が復活してて、パリもうすぐやから時間ないかもしれんけど、その大阪 DIME からパリ五輪に出るような選手が、西畝選手がとか、藤高選手がとかってなってくれたらすごいですね。藤高選手なんて日本代表候補選手なので。

廣川：

これはまた、大阪 DIME の復活も含めて私たち応援していきたいですね。

田村：

頑張っていきたいと思います。

廣川：

以上、特集でした。

## ワンポイント手話

TIME	内容
	<p>田村： 続いては、発掘！お元気クイズ～！</p> <p>(拍手)</p> <p>廣川： このコーナーは、「お元気ですか！市民のみなさん」過去30年間、 1400回以上の放送の中から、今改めて見返したい過去の放送をご紹介します、 その中からクイズを出題します。</p> <p>田村： すごいですよね、1400回って。やりすぎやろ。</p> <p>廣川： たくさんお宝映像も残ってますからね。</p> <p>田村： 今回はどんな内容でしょうか。発掘！お元気クイズ！</p>

TIME	内容
	<p>ナレーション： 発掘！お元気クイズ。 今回振り返るのは・・・ 2009年6月26日～放送された内容なのですが、 いきなりですが、ここで問題！ この年、日本の高度経済成長期を支えたある物が吹田にやってきました。 その輸送プロジェクトを追いかけた内容がこの時放送されました。 では、吹田にやってきたのはいったい何でしょうか？</p>

田村：  
全然わからん。

廣川：  
ある物がやって来たんですが、どうですか？ちょっと難しいですか？

田村：  
三種の神器と呼ばれた家電。冷蔵庫と・・・

廣川：  
家電が運ばれてきた（笑）

田村：  
洗濯機と・・・

廣川：  
違います！ヒントはですね、「鉄道のまち吹田」に関連があります。

田村：  
鉄道のまち吹田に関連がある・・・。

廣川：  
そして、今も吹田市内にありまして、ある建物の中で展示されているんですね。  
ということは？

田村：  
・・・新幹線。

廣川：  
おおっ！正解を見てみましょう。

田村：  
新幹線しか考えられへん。

TIME	内容
	<p>ナレーション：                      高度経済成長期、昭和30年代～40年代。                      我が国の経済が著しい成長を遂げた日本に最も活気があった時代です。                      1964年、人々の夢や希望を託され高度経済成長の象徴とされた                      高速列車がデビューしました。夢の超特急「新幹線」です。                      かつて鉄道の街として知られた吹田に、その新幹線の初代車両                      通称「0系」がやってきました。</p> <p>ナレーション（廣川）：                      ここからは、輸送ルートダイジェストで紹介しましょう。                      まずは博多総合車両所。ここに0系は保管されていました。                      この車両、実は0系最後の営業を走り切った車両なんです。</p> <p>博多車両基地で分解された車両は博多港へ。                      運行ルートは事前に調査をしているとは言え、トンネルを通過する際は                      こんなギリギリに。港に到着した0系は大型の運搬船へ。                      ここからは船で神戸まで運ばれます。</p> <p>神戸に着いた0系は、陸路で吹田操車場跡地まで運ばれます。                      その道中には、そう「太陽の塔」。                      0系のデビューから遅れること6年の1970年、日本中が熱狂したイベントが                      ここ吹田で行われました。日本初の国際博覧会「日本万国博覧会」です。                      183日間の総入場者数、およそ6400万人、                      国民的イベントのシンボルとなったのが「太陽の塔」です。                      日本の高度経済成長期を語る2つのシンボルがここに対面です。</p> <p>そして、吹田操車場跡地に到着。                      その場所は今、健都として生まれ変わりました。                      そして0系新幹線は健都ライブラリーに場所を移し、今も多くの人を                      出迎えています。</p> <p>スパイシー八木：                      大変長らくお待たせをいたしました。                      只今1番線より0系新幹線ひかり340号、ひかり340号 吹田行き、                      まもなくの発車となります。白線の内側までお下がりください。                      ドア閉まります。</p>

TIME	内容
	<p>廣川 ということで、正解は「O系新幹線」。正解でした。</p> <p>田村： すげー！</p> <p>廣川： 初めての正解。</p> <p>田村： 健都にあるのは知ってたんで。展示はかなりヒントになりましたけど。</p> <p>廣川： 実は、あれが福岡から来ていたんですね。</p> <p>田村： あんなカーブ曲がるのか？みたいな。トラックで運ばれて、船に乗って、トラックで太陽の塔の前を通過するという。すごいですね。</p> <p>廣川： すごいですよね。実は、あの輸送されてくる映像に密着したカメラマンがあの、お元気のカメラマン中川さんなんです。</p> <p>田村： へえ～！マジっすか！？大阪に着いてからですか？福岡から？へえ～！</p> <p>廣川： すごいですよね。</p> <p>田村： すげ～な！</p> <p>廣川： そんな大役をされていたそうなんですよ。</p> <p>田村： そうですか。すげ～。</p> <p>廣川： あの映像とかは、全国で放送されているニュース番組でも使われていたりとか。</p>

田村：

取り上げられますよね、これはね。

廣川：

日本中がO系新幹線の行方というか、旅を注目していたそうなんですよね。

田村：

高度成長期でいろんな人が新幹線でありとあらゆる経済を回して、働け働けの時代やったやろうから、みんなそれなりの思い入れがあるでしょうし、あの新幹線に。それが憧れの象徴やった万博の太陽の塔の前を通過していくっていうのは、感慨深いものがあったんちゃうかなという。

廣川：

今の映像を見て、懐かしいなと思われた方もいらっしゃるでしょうし、知らなかった方も改めて健都に見に行っていたきたいですよね。

田村：

この経緯を知って、今ここにあるっていうのを見てもらうと有り難みが。スパイシーさん、いつもあそこに居ますから。

廣川：

常駐ですか？

田村：

常駐で。「あれ、やってください」っていうたら、「吹田行き～」っていつもやってくれますからね。

廣川：

本物の車掌さんみたいに饒舌でしたね。

田村：

達者なんですよ、本当。なんでも出来るんですよ

廣川：

ということで、とても貴重な映像をご覧いただきました。最後のO系が展示されておりますので、ぜひ遊びに行ってみてください。

田村：

発掘！お元気クイズでした。

TIME	映像	内容
	トリキリ①	<p><u>&lt;廣川 ナレーション&gt; ※事前収録</u>                      会食を行う際は、以下の点に注意し、感染防止対策を徹底してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小人数、短時間で大声は控えましょう</li> <li>・ゴールドステッカー認証店舗を推奨</li> <li>・マスク会食の徹底</li> </ul>
	トリキリ②	<p>ワクチン接種の有無に関わらず、3密を避ける、マスクの着用、こまめな手洗い、密閉空間では換気を行うなど、改めて感染対策を徹底してください。</p> <p>発熱や風邪症状がある場合は出勤や外出を控え、かかりつけ医や身近な医療機関に電話で相談してください。</p>
	トリキリ③	<p>新型コロナウイルスワクチン4回目接種について</p> <p>3回目接種から5か月以上経過した60歳以上の人および、3回目接種から5か月以上経過した18歳以上で、基礎疾患を有する人や重症化リスクが高いと医師が認める人を対象に、4回目接種を実施します。</p>
	トリキリ④	<p>対象となる60歳以上の人へは、順次接種券を発送します。</p> <p>基礎疾患を有する人や重症化リスクが高いと医師が認める人で、4回目接種を希望する人は、市ホームページの電子申し込みシステムか、郵送での申し込みが必要です。</p> <p>各出張所や各市民センターで配布している「基礎疾患患者新型コロナワクチン接種券申請書」に必要事項を記入のうえ、地域保健課新型コロナワクチン接種事業担当まで郵送してください。</p> <p>なお、申請受付後、3回目接種から5か月が経過している人から順次、接種券を発送します。申請後すぐに接種券が発送されるわけではありませんので、ご注意ください。</p>

TIME	映像	内容						
24:35 (02'15")	トリキリ⑤	<p><u>&lt;廣川 ナレーション&gt; ※事前収録</u>                      新型コロナウイルスワクチン                      3回目および4回目の追加接種について</p> <p>市が実施する集団接種は、武田/モデルナ社製ワクチンを使用し、メイシアターで行っています。                      予約開始日と接種日は、ご覧のとおりです。</p> <table border="0" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">予約開始日</td> <td style="text-align: center;">接種日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6月3日(金)正午から</td> <td style="text-align: center;">6月17日(金)、18日(土)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6月10日(金)正午から</td> <td style="text-align: center;">6月24日(金)、25日(土)</td> </tr> </table>	予約開始日	接種日	6月3日(金)正午から	6月17日(金)、18日(土)	6月10日(金)正午から	6月24日(金)、25日(土)
予約開始日	接種日							
6月3日(金)正午から	6月17日(金)、18日(土)							
6月10日(金)正午から	6月24日(金)、25日(土)							
	トリキリ⑥	<p>市コールセンターの電話番号は、                      フリーダイヤル 0120-210-750                      受付時間は午前9時～午後8時まで、土曜・日曜・祝日も対応しています。</p>						

TIME	内容
	<p>田村： 続いては市内で行われた出来事などをご紹介する「吹田のトピックス」です。</p> <p>廣川： 今回はスポーツに関する話題です。</p>
	<p><u>ナレーション</u>・(廣川)</p> <p>5月8日、パナソニックスタジアム吹田で「ガンバ大阪吹田市民応援デー」が開催されました。</p> <p>新型コロナの影響で3年ぶりの開催となったガンバ大阪吹田市民応援デー。ガンバ大阪 対 ヴィッセル神戸の試合を応援しようと、スタジアムにはおよそ2万6千5百人が駆けつけました。</p> <p>スタジアム前の広場には、会場を盛り上げようと様々なブースが出店。ガンバファミリーランドのブースでは、もふもふの毛と可愛らしい顔で人気のアルパカと写真が撮れるコーナーや、ウサギやヒヨコなどの小動物に触ることができるコーナーが設けられ、子どもたちが動物たちとの触れ合いを楽しんでいました。</p> <p>吹田市のブースでは、吹田市のイメージキャラクターすいたんがガンバ大阪のユニフォームバージョンのマスコット等の販売や、オリジナルグッズのプレゼントなどがおこなわれていました。またこの日は、ガンバ大阪・大阪府・吹田市が連携してシェアサイクル実証実験を実施。これは試合日の渋滞緩和やCO2の削減、そして利用者の健康増進に貢献することなどを目的に、実施されたもので、吹田市のブースではシェアサイクルのPRもおこなわれていました。</p> <p>吹田 G ステージでは、ガンバボーイやガンバチア、チアキッズたちが華麗なパフォーマンスを展開。また、吹田市の職員とすいたんが、ガンバチア・チアキッズと一緒に吹田スマイル体操を行いました。</p> <p>そして、吹田市立佐井寺中学校の生徒たちがダンスパフォーマンスを披露。</p> <p>最後には吹田くわいをPRする曲「すいたくわいを知ってる？」のヒップホップバージョンを踊り、ガンバ大阪吹田市民応援デーを盛り上げていました。</p>

TIME	内容
	<p>廣川： いいお天気で楽しそうでしたね</p> <p>田村： 2万人ですから。すごいですよ。 久しぶりに市長のいないトピックスでございました。</p> <p>田村： ということで、今回の放送はここまでです。 それではまた次回お会いしましょう。さようなら～！</p>